

●日時 令和7年12月13日（土） 15：00 ～ 16：00

●場所 グループホーム宇宙 1階食堂

●出席者 久松台交流館館長 渡邊 様  
ご近隣 馬屋原 様  
住人代表 田邊 様  
住人家族代表 瀬尾 様  
グループホーム管理者 松山  
グループホームサービス管理責任者 河野

●施設内見学（1階）

●事業報告

○事業概要 （令和2年4月 事業開始）

- ・障害福祉サービス 共同生活援助事業（グループホーム）定員8名
- ・障害福祉サービス 短期入所事業 （ショートステイ）定員2名

※事業形態は・グループホーム 定員4名×2事業所 1階 ホームきぼう(男性)  
2階 ホームみらい(女性)

・短期入所は定員2名（1・2階1室ずつ）を1事業所 とする

○各部屋について（各階）

- ・居室（5室） ・キッチン・食堂 ・トイレ（2か所）
- ・洗濯室 ・風呂・脱衣所 ・事務所
- ・ラウンジ（緊急時には簡易ベットを入れて使用することあり）

○営業日

365日開所 利用者が通所する平日・隔週土曜日9：30～16：00は  
職員不在の場合あり

○職員体制

- ・8名体制（男性4名 女性4名）
- ・基本同性支援 ただし場合によっては異性による支援あり  
（排泄、入浴介助をはじめ異性が行うにあたり好ましくない支援はなし）
- ・夜勤者が各階1名で対応

○グループホーム入居者

	20代	30代	40代	50代
男性	2	2		
女性	1		1	2

比較的若い方が入居されていると思われる。

入居者の高齢化は障害者施設の課題とされている

- 利用状況 家庭とほぼ同様の時間帯で生活をしています（個人差あり）  
中にはこだわりから毎日深夜3時以降に就寝される方あり  
寝る前のルーティンがあり、改善は今のところできていない  
本人の思いと生活リズムの改善のバランスをとりながら声をかけている

（グループホーム） 現在満室

平日は夕方から翌朝はグループホームですごし、日中は障害福祉サービス事業所に通って各種活動、作業をしている。

数名は休日前に帰省。休日はホームですごす方の中で平日とは別の事業所に通う方あり。そうでない方はホーム内でゆったりとくつろぐ。

（短期入所） 毎月20名～25名の利用者が交代で利用 都合により連泊可  
1階（男性）は100%に近い稼働率  
2階（女性）は週末が空いており80%程度の稼働率  
ご家族の都合による緊急利用の場合あり

○非常時に備えて

火災を想定した避難訓練 2回/年 以前ベルを鳴らして実施したことあり

B C P（業務継続計画）の策定

非常用ポータブル電源の設置

防犯カメラ 各階廊下・玄関前・居室内1室（家族の希望により）

A E Dの設置（地域の方へ周知）

○活動報告

- ・体調面 利用者の通院同行は職員または外部委託（ヘルパー利用）  
何か気づきがあれば通所先の看護師と連携して対応している
- ・防犯と利用者の安全面（離棟防止含む）を考えて内側からダブルロック対応  
以前、夜7時頃離棟者あり 久松共働センターに行っていた
- ・単独での買い物希望者は練習の後実施（2名）
- ・日用品などの個人的な買い物は職員が行う

以前は休日に 100 均などに出かけていたが、職員体制上今はむずかしい  
その分時々外食などが入れられたらと考えている

- ・先月、初の日帰り旅行を実施（姫路セントラルパーク） 全員参加できた

○事故について（ヒヤリハット）

- ・転倒による救急搬送 過去に 1 度あり
- ・イライラして隣家の車を蹴る

○研修・会議について

研修：障害特性への対応、権利擁護、障害福祉制度 他

会議：職員会議（毎月） 併せて個別支援会議（個別支援計画との照合）

場合によってケース会議を実施

◎町内会活動への参加について

- ・清掃活動

馬屋原様より、地域清掃は無理のない程度の出席で構わない

ポプラ並木からの落ち葉がひどいので、市に申し出済

目の前の調整池の掃除は何十年もしていないので、これも市に申し出済

河野が、最近は歩道についてはきれいにしようとしていることを伝える

●利用者より

田邊さん 楽しくすごせている

食事がちょっと少ないと思う時がある

●利用者ご家族より

瀬尾さん 特に言うことはないが、部屋の換気ができればいいのと思う

小窓が少ししか開かないのが残念

●町内、近隣からの声 ご意見、質問など

馬屋原様 ・朝の出発時、夕方の帰宅時、楽しそうにしているのを見かける

雰囲気が良い

職員の方の声掛けも一人ひとりに合わせてされているのが感じられる

気をつけてほしいのが、駐車について。猛スピードで上がってくる車がある

ので、きちんとした駐車スペースをがない分、注意が必要。→法人内周知

渡邊様 ・協力的であり地域に根差した施設といえる 経営も安定している

地域に周知まではしなくてもいいと思うが、災害時に多くの人は見込めない

だろうが、一時的な避難場所（居場所）として受け入れができるように体制

を整えてもらえると助かる

以上